

平成28年度成果報告 教育委員会総括

1. 教育委員会制度関係

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が平成27年4月1日から施行され、

- ① 教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」の設置
- ② 教育長へのチェック機能の強化と会議の透明化
- ③ 「総合教育会議」の設置
- ④ 首長が教育に関する「大綱」を策定

等の改正がなされた。

町では新教育長の設置について経過措置を適用していたが、平成28年7月1日から新たな制度下で教育長が任命され、新体制となった。

また、町長主催による南木曾町総合教育会議を、11月8日に開催した。

2. 子どもすくすく関係

(1) 保育園関係

平成28年度に蘭保育園の耐震改修等工事を実施し、町内3園すべての耐震等改修が完了した。改修工事期間中、蘭保育園児の保育は読書保育園での合同保育により対応した。

(2) 子ども子育て支援関係

これまで住民課で対応していた子育て支援、保育園業務について、保育園から小学校、中学校まで切れ目ない子育て支援を行うことを目的に教育委員会に所管を移した。

(3) 放課後子ども教室関係

放課後子ども教室は、子どもの居場所づくりや共働き世帯の支援などを目的に取り組んできており、ニーズが高まっている。28年度の1日平均利用者数は23.1名。

スタッフについて、受け入れ人数に対して4名程度必要と考えるが、現状は平均3名という状況で、新たなサポーターの確保、支援体制づくりが必要である。

これまでの子ども教室は南木曾会館図書館等を間借りしてきたが、今年度、南木曾小学校の敷地内に新たな教室を建設した。(事業費の一部は繰り越し対応とした。)

3. 学校教育関係

当町では、町内小中学校の学習環境を一層充実するため、国・県の学級編制基準を緩和し、1学年30人以上35人以下の学級について町単独で2クラス編制を実施してきている。

28年度については小学校1名、中学校2名の教員を配置した。

また、特別支援教育の充実のため、支援員を小学校に3名配置した。

蘇南高校支援策として、海外語学研修、蘇南アカデミー及び下宿事業に対する助成を行った。

4. 生涯学習・公民館活動関係

土曜日子ども教室は、「見えない学力をつけよう」をテーマに自然体験など年9回開催した。

総合型スポーツクラブ「なぎそチャレンジクラブ」は、4年目を迎え、活動の幅も広がりをみせている。クラブマネージャーは前年度に引続き2名体制で業務にあたっている。toto助成金の減額や交付年限に対応し、新たな財源確保、活動の展開を図る方策の一環としてクラブ法人化の準備を進めてきている。

旧蘭小学校施設の全体的活用では、利用団体の公募を行い3月に活用団体の内定に至った。

5. 文化財・保存事業関係

博物館入館者数については、前年度比で若干減少したが、入館料は増加した。

平成27年度から文化庁が認定を始めている日本遺産制度に、木曾郡6町村と塩尻市で構成する木曾地域が「木曾路はすべて山の中～山を守り山に生きる～」のストーリーで応募し、28年度当初に認定された。

事業執行の母体として木曾地域文化遺産活性化協議会が設立され、会長に南木曾町長が就任した。南木曾町教育委員会が事務局となり、文化庁の補助事業である日本遺産魅力発信推進事業を実施した。

リニア中央新幹線事業計画ルートに関係するアンコ沢（下り谷）において、サンショウウオの生息調査を行、ヒダサンショウウオの卵と幼生を確認することができた。

長野県地域発元気づくり支援金事業を活用して、読書地区を対象に風習・祭礼等の行事を撮影し、DVDにまとめた。地域に伝統的風習等を再認識してもらうことができた。

6. 7.9南木曾町豪雨災害関係

7.9南木曾町豪雨災害から2年を経過するなか、小学校では梨子沢流域災害復旧工事に伴う校庭のう回路使用が続き、影響を受けた。

小学校においては砂防教室などが開催され、中学校では悲しい思い出を無にしないようにと、防災について学ぶ行事が開催された。

8. 教育委員会所管

1. 教育委員会関係

(1) 教育委員会関係

- ・「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正（平成27年4月1日）により、平成28年7月1日から新たな教育委員会制度による体制となった。

① 委員等

教育長 森 洋司 平成28年6月30日 退任
伊藤 信男 平成28年7月1日 就任（任期3年）

教育委員長 小原 貞幸 平成28年6月29日 再任（同6月30日 退任）

教育長職務代理者 小原 貞幸 平成28年7月1日 就任

教育委員 5名 小原貞幸、松井康子、岡田政晴、大宮由美
村瀬令子 平成29年2月28日退任（任期満了）
大宮由美 平成29年3月1日新任（任期4年）

② 定例会（12回開催 議案件数18件 承認件数18件、提出日及び議案を記載）

- ・4月26日「南木曾町博物館協議会委員の任命について」「妻籠宿保存地区保存審議会委員の委嘱について」「南木曾町公民館分館長・主事の任命について」「南木曾町公民館分館長の任命について」
- ・6月27日「教育委員の辞職について」「南木曾町博物館長辞職について」「南木曾町教育委員長の選挙について」「南木曾町教育委員長職務代理者の指定について」「南木曾町社会教育委員・公民館運営審議会委員の任命について」「県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について」「要保護・準要保護児童生徒の認定について」
- ・9月30日「南木曾町教育委員会組織規則の一部改正について」「南木曾町立南木曾小中学校特定個人情報取扱要領の制定について」「要保護・準要保護児童生徒の認定について」
- ・10月18日「放課後子ども教室運営委員会設置規程の一部改正について」
- ・11月28日「要保護・準要保護児童生徒の認定変更について」
- ・2月22日「南木曾町保育所審議会委員の委嘱について」
- ・3月10日「南木曾町博物館協議会委員の任命について」

③ 臨時会（2回開催 議案件数2件 承認件数2）

- ・7月1日「南木曾町教育長職務代理者の指名について」「南木曾町博物館長の任命について」
- ・9月12日 機構改革について

(2) 総合教育会議

- ・11月8日 町長主催で町長と教育委員会が教育問題等について話し合う総合教育会議を開催した。
「南木曾町教育大綱について」
「南木曾町いじめ問題対策連絡協議会について」
「保小中高連携教育について」

(3) 研修等

- ・ 関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会
5月28日 東京都八王子市 6名参加
- ・ 長野県市町村教育委員会研修総会
10月14日 飯山市 6名参加

(4) 教育相談関係

- ・ 教育相談所開設 年間12回開催（毎月第2水曜日 12時30分～15時30分）
面談、電話、手紙 相談件数実績 年間0件
相談員 岡田政晴（平成24年9月 就任）

(5) いじめ対策委員会

- ・ 11月14日 第1回南木曾町いじめ問題対策連絡協議会を開催した。教育委員会、小中学校及び蘇南高校から現状や取組みについて説明し、意見交換・情報共有を行った。
委員委嘱 15名 任期：平成28年10月1日～平成30年3月31日
小中学校、蘇南高校、PTA、地元警察署、民生児童委員、防犯協会、青少年育成会、保護司、人権擁護委員、社協、教育委員会
- ・ 小中学校においては対策委員会を設置している。日常の児童生徒観察を大切に、気にかかる点はすぐに報告・連絡・相談をするとともに、毎回の職員会で情報交換を行っている。また、「生活アンケート」を取り、児童生徒の様子の把握に努めている。
- ・ 町では、具体的かつ実効のないいじめ問題への取組みについて、「いじめ防止等のための基本的な方針」を3月に定めた。

(6) 南木曾町教育委員会後援事業

- ・ 琴伝流大正琴宇宙琴2000木曾地区親睦演奏会 8月7日 南木曾会館
- ・ 平成28年度明るい選挙啓発ポスター作品募集
- ・ 「日本の書道文化」をユネスコ無形文化遺産に登録するための賛同団体署名
- ・ 松本深志岳風会木曾支部会吟道大会 7月31日 南木曾会館
- ・ 第30回南木曾町民展 10月22日～10月26日 南木曾会館
- ・ 平成28年度チャレンジバレーボール大会 9月中旬～11月下旬 社会体育館
- ・ チャレンジ・バブルサッカー全国大会2016in木曾 12月3日 上松町公民館
- ・ 祝日本遺産認定 県立歴史館特別企画展見学ツアー 10月10日 長野県立歴史館
- ・ 木曾ゆかりの芸術展 10月22日～11月6日 木曾町御料館
- ・ 第55回木曾郡公民館大会 11月13日 南木曾会館
- ・ 第11回信州農村歌舞伎祭 2月5日 伊那文化会館
- ・ オマイカコール25周年記念コンサート 12月10日 南木曾会館
- ・ 第28回桐朋学園スプリングコンサート 3月20日 松本市ザ・ハーモニーホール
- ・ 第40回南木曾町公民館大会 2月5日 南木曾会館
- ・ 第25回分館交流ソフトバレーボール大会 2月26日 社会体育館
- ・ 第37回南木曾町・妻籠健康マラソン大会 6月4日 南木曾会館
- ・ 木曾文化協会歌謡曲部・舞踏部合同発表会 3月5日 木曾文化公園ホール
- ・ 南木曾映画祭2016（共催） 3月18日 南木曾会館
- ・ 第10回木曾郡高校生美術展 3月2日～19日 木曾路美術館

2. 学校教育関係

(1) 学級編制、児童・生徒数等

①南木曾小学校

児童216名 教職員27名 普通学級10 特別学級3 詳細は別紙参照

②南木曾中学校

生徒 90名 教職員25名 普通学級 5 特別学級 2 詳細は別紙参照

③特別支援教育

- ・南木曾小学校 自閉症・情緒障害学級（対象10名） 知的障害学級（対象9名）
- ・南木曾中学校 自閉症・情緒障害学級（対象1名） 知的障害学級（対象1名）

④その他

- ・南木曾小学校 町費講師 1名、特別教育支援員 3名、嘱託図書館司書 1名を配置
- ・南木曾中学校 町費講師 2名、非常勤講師 2名、嘱託図書館司書 1名を配置

(2) 通学対策

①スクールバス通学

- ・町が運行する南木曾町新交通システムの中で対応した。

南木曾小学校 対象児童数145名 南木曾中学校 対象生徒数34名

◇小学校 5系統

迎え・送り【妻籠】 第1駐車場⇔南木曾小

迎え・送り【保神】 保神⇔南木曾小

迎え・送り【田立】 田立駅⇔南木曾小

迎え【北部】 岩倉橋→南木曾小 送り【北部】 読書保育園→南木曾小→岩倉橋

迎え【与川】 向田→南木曾小 送り【与川】 読書保育園→南木曾小→向田

◇中学校 3系統

迎え・送り【保神】 保神⇔南木曾中

迎え【北部】 岩倉橋→南木曾中 送り【北部与川】 南木曾中→岩倉橋→向田

迎え【与川】 向田→南木曾中

②スクールバス特発（通学以外の学校行事等への対応）

南木曾小学校 2,089千円 南木曾中学校 4,973千円

③スクールバス冬期迂回のための通学タクシー利用制度（大奈良方面）

小中学生の該当者なし

④電車通学（JR定期券購入助成）

- ・南木曾中学校田立地区生徒は電車通学とし、定期代を全額補助
対象生徒数18名 536千円

⑤通学路における交通安全対策について

- ・小・中学校の保護者から「通学路安全対策に関する要望・意見について」情報収集
- ・継続対策箇所（H24年度緊急合同点検）
 - 県道南木曾停車場線 大沢田橋周辺 ⇒ 歩道橋及び歩道の設置
災害復旧工事のため一時中断中、完了後に用地測量、買収を行い着工予定

(3) 防犯、安全関係

①携帯PCメールによる一斉配信

- ・きずなネットの利用 学校から保護者・職員への緊急連絡体制
配信件数 小学校17件、中学校32件
内容 行事予定関係、熊目撃情報、インフルエンザ関係、天候関係 等

②休校措置関係

- ・小中学校臨時休校 なし

③出席停止・学級閉鎖等関係

・インフルエンザ感染に伴う措置

◇小学校 出席停止 28名
学級閉鎖 1年2組 1月30日
学年閉鎖 なし

◇中学校 出席停止 4名
学級閉鎖 なし
学年閉鎖 なし

・インフルエンザ以外の感染症に伴う措置

◇小学校 出席停止 5名（流行性耳下腺炎、水痘、溶連菌感染症）

(4) 国際化・交流関係

A L T（外国語指導助手）

委託先 名古屋市（株）アルティアセントラル

委託期間及び契約額 平成28年4月1日～29年3月31日 5,292千円

派遣英語指導助手 ポール・コンリー（アメリカ）1学期まで

代替講師 ジェシカ・チーバー（アメリカ）2学期第1週

ガブリエル・ミサカ（カナダ）2学期から

委託内容 南木曾中学校での英語指導、小学校への学校訪問、社会人英会話教室講師

(5) 就学援助費

学校、民生児童委員と連絡をとりながら援助を行った。

《要保護、準要保護児童生徒援助費の推移》

金額：千円

年度	小学校			中学校			計		
	対象児童数	家庭数	金額	対象生徒数	家庭数	金額	対象生徒数	家庭数	金額
24	8	4	596	5	5	602	13	9	1,198
25	9	6	692	5	5	622	14	8	1,314
26	10	8	835	4	4	456	14	9	1,291
27	3	3	162	10	7	1,031	13	8	1,193
28	1	1	76	5	5	510	6	6	586

(6) 学校給食

学校給食については、自校方式によりこれまでどおり運営した。安全安心な学校給食を目指して、引き続き衛生管理に十分配慮した調理の実施を図ってきた。食生活指導では、栄養士を中心に積極的に取り組んだ。給食調理従事者については、県、郡及び町の研修会への参加で、衛生管理意識の向上を図った。

給食を通じて食文化や環境問題、地域の農業への関心を高める目的で、木曾南部産コシヒカリを使用した米飯給食を小学校週3回・中学校週4回実施し、地元産の野菜使用についても関係者と協力して積極的に取り組んだ。

(7) セカンドブック・サードブック事業

読書を通して基礎学力の向上や豊かな心を育むことを目的に、図書選定委員が選定した図書を小学校入学と中学校卒業の記念に町から贈呈した。

- ①セカンドブック 対象児童 小学校1年生43名 選定図書19冊から1冊を選択
- ②サードブック 対象生徒 中学校3年生35名 選定図書30冊から1冊を選択

(8) 学校教育関係の会議等

- ・教育委員と町内学校長・教頭との会議 随時
- ・町内学校長・教頭連絡会 6回
- ・県教育委員会と町教育委員会との連絡会議 9回
- ・県主幹指導主事学校訪問（南木曾中学校・南木曾小学校） 6月29日
- ・学校、教育委員会と民生児童委員、人権擁護委員、保護司との懇談会
 （南木曾小学校） 6月1日
 （南木曾中学校） 6月8日
- ・議会総務文教委員・教育委員・学校長・教頭合同会議 南木曾会館 1月25日
- ・就学相談・支援会議（個別） 26回
- ・母子保健連絡会 4回
- ・保小連絡会 4回
- ・小中連絡会 3回
- ・保小中高連携教育連絡会 2回
- ・南木曾中学校「スポーツ文化活動支援連絡会」 2回

(9) 学校関係負担金、補助金等 (単位：千円)

支出先	補助金	備考
長野県中学校体育連盟負担金	18	県・郡関係学校負担金
木曾郡町村会負担金	314	〃
学校保健会負担金	14	
中部地区中学校相撲大会負担金	77	
中信地区私立学校補助金	45	1校 3名
移動音楽教室鑑賞費補助金	276	小中学校
地元産食材利用補助金	1,653	
木曾郡中間教室負担金	472	
南木曾町立小中学校施設整備基金	0	基金積立なし

(10) 高校に関すること

①蘇南高校に関する会議等

7月21日 第1回蘇南高校評議員会

- 10月12日 地元市町村協議会
12月16日 総合学科発表会
2月28日 第2回蘇南高校評議員会

②蘇南高校支援に関すること（同窓会事業等への助成）

- ・PR用チラシ等作成に係る助成 120千円
- ・海外語学研修に対する助成 2,160千円（地元市町村協議会）
カナダ バンクーバー 3月13日～22日（10日間） 2学年 12名参加
- ・蘇南アカデミーに対する助成 500千円
進学を希望する生徒を対象とした補習授業の報酬等
- ・郡外からの入学希望者に対する下宿所の借用等経費及び管理人に対する助成 2,253千円
- ・天白公園への自転車置場設置 499千円

平成28年度 児童・生徒数、教職員数 (平成28年5月1日現在)

学年	南木曾小学校				南木曾中学校				
	男	女	計	学級数	男	女	計	学級数	
1学年	(6) 13	(1) 23	(7) 36	2	9	14	23	1	
2学年	18	12	30	2(1)	16	(2) 14	(2) 30	2(1)	
3学年	(3) 20	(1) 17	(4) 37	2	15	20	35	2(1)	
4学年	(1) 12	(1) 16	(2) 28	1					
5学年	(1) 14	(1) 14	(1) 28	1					
6学年	(4) 16	(1) 22	(5) 38	2					
合計	(15) 93 108	(4) 104 108	(19) 197 216	(特 3) (普 9) 普10	40 40	(2) 48 50	(2) 88 90	(特 2) (普 3) 普5	
平成28年度 児童・生徒数	教員	校長・教頭	1	1	2	2	0	2	
		教諭	5	6	11	5	1	6	
		養護教諭	0	1	1	0	1	1	
	職員	講師	3	0	3	5	3	8	
		栄養士	1	0	1	0	1	1	
		県事務	0	1	1	1	0	1	
		町事務(司書)	0	1	1	0	1	1	
		用務員	0	1	1	1	0	1	
		給食調理師	0	4	4	0	3	3	
		特別支援員	1	1	2	0	0	0	
ALT	0	0	0	1	0	1			
合計	11	16	27	15	10	25			
内訳	県	8	9	17	11	4	15		
	町	(常勤講師)1 (栄養士)1	(給食)1	3	(常勤講師)1 (非常勤講師)1	(常勤講師)1 (非常勤講師)1 (給食)1	5		
	町嘱託		(用務員)1 (給食)3 (司書)1	5	(用務員)1	(給食)2 (司書)1	4		
	町臨時等	(特別支援員)1	(特別支援員)1	2	(ALT)1		1		
所在地	読書3757-2				読書2942-2				
校長	増澤 正彦				勝岡 美智也				
教頭	古瀬 美江子				榎澤 直樹				
電話	事務室	(0264)57-2004				(0264)57-2043			
	校長室	(0264)57-2349				(0264)57-2350			
	給食室	(0264)57-2056				(0264)57-2262			
ファックス	(0264)57-2005				(0264)57-4125				

- (注) 1.南木曾小学校の講師は、県費講師2名、町費講師1名である。
 2.南木曾中学校講師は、県費講師3名、町費講師2名、県費非常勤講師1名、町費非常勤講師2名である。
 3.学級数は、普は普通学級、特は特別支援学級、()内は県基準による学級数。
 4.児童生徒数上段の()数字は、特別支援学級児童生徒の外数。
 5.内訳の県・町には、常勤・非常勤の講師を含む。

3. 生涯学習・公民館・児童福祉活動

(1) 社会教育委員・公民館運営審議会関係

①南木曾町社会教育委員・南木曾町公民館運営審議会（委員10名全員兼務）

会議 4回 南木曾会館

・南木曾町社会教育、公民館事業実績及び事業計画について 他

②郡、県社会教育委員連絡協議会等

◇木曾郡社会教育委員連絡協議会

・総会 6月 2日 木祖村村民センター 2名

・研修会 9月 9日 木祖中学校 5名

◇中信地区社会教育委員連絡協議会

・理事会 3回 松本合同庁舎 他 清水醇理事

・総会、研修会 5月27日 長野県総合教育センター 5名

・地区別研修会 10月13日 松本大学 4名

◇県社会教育委員連絡協議会

・研究大会 9月28日 長野県総合教育センター 1名

・学社融合フォーラム 10月29日 // 1名

③郡、県公民館運営協議会等

◇木曾郡公民館運営協議会

・総会 4月15日 日義公民館

・役員会 7回 郡内各公民館

・館長主事等合同会議 7回 郡内各公民館

・館長主事研修 6月22日 県総合教育センター

・第55回木曾郡公民館大会 11月13日 南木曾町公民館

◇長野県公民館運営協議会

・館長総会、研修会 5月11日 富士見町

・主事研修会、総会 5月12日～13日 佐久市

・第63回長野県公民館大会 9月15日～16日 飯田市

(2) 南木曾町公民館事業

① 第40回南木曾町公民館大会 2月5日 南木曾会館 約120名

テーマ「つながろう南木曾」

・オープニングセレモニー 蘇南高校音楽部 ギターアンサンブル演奏

・活動事例紹介「役になりきれ！！田立子ども歌舞伎」DVD上映

発表者：田立歌舞伎保存会 松田 義光 氏

・講演会「信州型コミュニティスクールの実践について」

講師：中信教育事務所生涯学習課長 西村 政和 氏

② 分館長・主事会 5回 南木曾会館

③ 分館活動

・分館活動一般交付金 7分館 2,297,200円

・体育活動費交付金 // 945,600円

④ 公民館主催事業

◇講演会の開催

- ・平成28年度実績なし

◇成人、社会人向け教室、講座等

- ・社会人英会話教室 4月13日開講（毎週水曜日昼・夜2講座）
受講者 昼7人 夜15人 南木曾会館
講師：ポール・コンリー氏（アメリカ）～8月
ガブリエル・ミサカ氏（カナダ）9月～
- ・ガーデンニング教室 南木曾会館ほか 年4回 延28人 講師 末松 昭代 氏
- ・おぶせオープンガーデン視察研修 12月15日開催 22人 小布施町
- ・鍛金教室 旧妻籠小学校 年4講座 延33人 講師 伊藤 恵理 氏
- ・南木曾を学ぼう 南木曾会館他 年5回 延50名 講師 岡田 政晴 氏
- ・各種自主サークルへの協力支援
「絵手紙教室」、「陶芸教室」、「木彫教室」、「ヴァイオリン教室」、「フラメンコ教室」
「大正琴」、「囲碁クラブ」、「書道研究玄耀会」

◇南木曾町公民館共催・後援事業

- ・第36回南木曾町、妻籠健康マラソン大会 6月5日 妻籠宿他
- ・木曾部会吟道大会 7月31日 南木曾会館
- ・ミンツクごはん 8月18日、9月21日、10月20日、11月25日
12月22日、1月13日、2月24日 ミンツク
- ・大正琴宇宙琴2000木曾地区親睦演奏会 8月7日 南木曾会館
- ・ハワイのロコ気分を楽しもう 8月25日 ミンツク
- ・お洒落で豊かな大人の学校 9月6日～7日 ホテル木曾路
- ・南木曾の草花茶&たたき染めエコバッグづくり 9月14日 ミンツク
- ・蘭の里ウォーキング 11月6日 蘭桧笠の家周辺
- ・シンガポールのお茶を飲もう 11月10日 ミンツク
- ・田立和紙でつくるつまみ細工アサリ 11月28日 ミンツク
- ・オマイカコール25周年コンサート 12月10日 南木曾会館
- ・みんなでつくるクリスマスパーティー 12月17日 ミンツク
- ・タイ古式マッサージ教室 1月25日 ミンツク
- ・アイシングクッキー作り 2月12日 ミンツク
- ・カホンをつくろう！ワークショップ 2月11日 ミンツク
- ・南木曾町映画祭 3月18日 南木曾会館

◇南木曾映画祭 3月18日 南木曾会館 3本上映 延120名

- ・ペット 60名 ・うみやまあひだ 30名 ・オデッセイ 30名

⑤館報「なぎそ」

毎月発行 分館からの話題、公民館事業、教育委員会からのお知らせなど

⑥公民館図書室

- ◇図書室蔵書 3,572冊（うち県立図書館授受分137冊）
年間貸出冊数 一般図書273冊、絵本157冊、DVD・ビデオ51本
年間延利用者 303名

- ◇公民館購入図書 一般図書73冊、絵本14冊、DVD10本 計97本

⑦公民館妻籠分館（町並み交流センター）建設委員会 委員19名

- ・8月3日 妻籠分館 14名 経過報告、今後の予定等について
- ・12月6日 妻籠分館 14名 検討図（案）、平成28年度事業について

⑧公民館妻籠分館（町並み交流センター）建設委員会小委員会 委員7名

- ・7月15日 妻籠分館 6名 今までの協議内容の確認、今後の予定について
- ・12月18日 妻籠分館 7名 妻籠分館の必要施設について、今後の予定について
- ・1月12日 妻籠分館 5名 妻籠分館施設の大きさと全体配置計画について①
- ・1月23日 妻籠分館 6名 妻籠分館施設の大きさと全体配置計画について②

(3) 家庭教育・子育て支援関係

①家庭教育学級

- ・町内保育園で地域の親子を対象に開催

人形劇団むすび座(保護者会行事に併せて開催) 町補助金90千円

読書保育園：8月27日、蘭保育園：1月28日、田立保育園：12月19日

②放課後子ども教室（子どもプラン推進事業） 県補助金600千円

◇開設期間 利用登録者数93名

- ・通常教室 登校日の平日 207日間 下校後～18時30分 南木曾会館
- ・夏休み教室 夏休み期間中の平日 13日間 7時45分～18時30分 南木曾小学校他
- ・冬休み教室 冬休み期間中の平日 2日間 7時45分～18時30分 南木曾会館
- ・春休み教室 春休み期間中の平日 13日間 7時45分～18時30分 //

利用状況（延べ数、単位：人）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
28	人数	526	457	525	531	522	460	398	383	428	290	391	541	5,452
	日平均	26.3	24.1	23.9	26.6	27.5	23.0	21.0	20.2	23.8	16.1	20.0	24.6	23.1
27 参考	人数	474	379	550	624	533	529	527	503	517	382	472	484	5,974
	日平均	22.5	21.0	26.1	29.7	29.6	27.8	27.7	26.4	28.7	21.2	23.6	21.5	25.5

◇運営体制等 教育活動サポーター 11名

- ・放課後子ども教室運営委員会 3回 南木曾会館
- ・サポーターミーティング 8回 南木曾会館他

○土曜子ども教室「見えない学力をつけよう」 県補助金202千円

- ・年9回開催 子ども延87名、大人延57名参加

体験活動「南木曾の文化、歴史、工作、自然を通じた活動」

郷土料理の調理、食事「ほうばずし、ごへいもち等」

(4) 青少年育成関係

①青少年育成連絡協議会

◇南木曾町青少年育成連絡会

- ・南木曾町内の青少年健全育成を目的とする団体で組織

- 与川分館、北部青少年育成会、三留野分館青少年育成部、妻籠分館育成部、
 蘭青少年育成会、広瀬地区子供と歩む会、田立地区子どもと歩む会
- ・地域育成会活動への助成 補助金196千円
 - ・啓発活動等

街頭啓発活動（保護司会と共催）	7月1日	南木曾駅	10名
街頭啓発活動	10月30日	南木曾駅	2名
	11月1日	南木曾駅	2名
 - ・育成会連絡会 6月28日 南木曾会館 7名

◇平成28年度青少年健全育成木曾地区推進会議 6月16日 木曾合同庁舎

②青少年活性化・PTA助成事業

小中学校PTA活動を通じた青少年活動への助成

◇南木曾小学校 補助金 333,600千円

- ・地域体験学習（講師謝礼、材料費等）
- ・各種大会参加（郡・中信・県陸上、郡相撲、駅伝引率費）
- ・PTA親子教室（講師謝礼、材料費等）・環境整備（材料費等）
- ・地域との連携（地区行事費補助）

◇南木曾中学校 補助金 196,500円

- ・環境整備（花壇、土手整備に係る材料費等）
- ・PTA会報、PTA校外活動（地区別活動）

（5）人権教育関係

①県関係

- ・人権教育担当者会議 2回 生涯学習センター、松本合同庁舎

②人権教育促進事業 県補助金 25千円

人権教育講座

- ・宮澤賢治文学から人権を学ぶ 10月17日 南木曾会館 20名
- ・日常生活から人権を学ぶ（放課後子ども教室サポーター向け講座）
1月30日 南木曾会館 11名
- ・もっと仲良くなるために（放課後子ども教室参加児童向け講座）
2月1日 南木曾会館 21名

（6）教育委員会事業関係

①第30回南木曾町民展（第31回南木曾町木工造形コンクール同時開催）

※平成28年度から名称を「美術工芸展」から「南木曾町民展」へ移行した。

10月22日～10月26日 南木曾会館 来場者540名

出展者126名 出展総数215点（内木工コンクール16点）

特別展「中原健太郎絵画展」 中原 健太郎 氏 約30面展示

②成人式

8月14日 南木曾会館

対象 平成7年4月2日から平成8年4月1日生まれの40名 うち出席33名

記念式典

- ③みんなのカレンダー
町ホームページへ掲載

- ④木曾文化公園自主事業への企画運営協力
◇自主事業運営委員会 5回 木曾文化公園
◇各種事業への協力
- ・平原綾香CONCERT TOUR 2016 9月16日
 - ・三四六GROOVE FRIDAY in KISO 10月22日
 - ・むつのを 日本の音を未来に 11月3日
 - ・山本貴志 ピアノリサイタル 3月12日

(7) 施設関係

①南木曾会館

- ・施設修繕 799千円 南木曾会館キッズコーナー修繕工事 等

②分館

- ・一般修繕 669千円 蘭分館外灯修理工事 等
- ・調査業務 1,728千円 妻籠分館地質調査

③地域社会教育施設 (旧小学校施設)

- ・維持管理体制

妻籠社会教育施設 (旧妻籠小)	◎校舎及び周辺 ・財団法人妻籠を愛する会に管理委託 ※清掃、草刈 ◎体育館・グラウンド ・公民館妻籠分館で管理
蘭社会教育施設 (旧蘭小)	◎グラウンド、体育館、(校舎) ・町教委管理、行事等で使用 ◎夜間休日の体育館及び夜間照明 ・町教委管理、維持清掃はシルバー人材センターに委託
田立社会教育施設 (旧田立小)	◎1階建旧校舎は公民館田立分館で管理 ◎2階建旧校舎、プレハブ校舎は町教委管理 ◎校舎外環境整備作業はシルバー人材センターに委託 ◎体育館、グラウンドは、町教委管理 ・田立地域振興協議会でグラウンド及び周辺の整備作業

- ・施設修繕 4,270千円

◇妻籠社会教育施設 音楽棟・体育館自火報設備機器配線撤去修繕 等

◇蘭社会教育施設 渡り廊下屋根塗裝修繕 等

◇田立社会教育施設 排煙自動操作機器取替え修繕 等

- ・蘭社会教育施設利活用団体の公募について

応募基準 校舎2、3階を利活用するという基準を設定した。

募集結果 2団体の申込みがあり1団体を選定し協議を進め始めたが、3月に木曾森林管理署南木曾支所の仮庁舎計画の申し出があったため、採用した業者と施設利用期間について協議を行った。

(8) 児童福祉

①保育所関係

○入所児童数 (平成28年3月31日現在)

(単位:人)

入所者数	読書保育園				蘭保育園				田立保育園				合計
定員	90				30				30				150
入所人員	未 満 児	3 歳	4 歳	5 歳	未 満 児	3 歳	4 歳	5 歳	未 満 児	3 歳	4 歳	5 歳	
	9	18	14	21	2	4	8	4	3	9	9	10	
計	62				18				31				111

○運営費

(単位:円)

項	目	決算額	比率	備考
歳入	保育料	25,168,300	10.3%	
	国・県補助金	27,922,000	10.8%	
	町負担	154,826,936	59.7%	
	基金繰入金	49,500,000	19.1%	
	諸収入	1,998,210	0.8%	
	歳入合計	259,415,446	100.0%	
歳出	保育運営費	127,922,123	49.3%	
	(内人件費相当分)	(103,235,187)	(39.8%)	
	施設管理費	2,908,220	1.1%	
	基金積立金	10,000,000	3.9%	
	建設改良費	118,585,103	45.7%	
	歳出合計	259,415,446	100.0%	

平成28年度は、蘭保育園の耐震改修等工事により事業費が増加しています。
 ※国・県補助金に電源立地地域対策交付金17,715,000円、社会資本整備総合交付金9,724,000円
 第3子以降の保育料減免事業補助金483,000円
 ※諸収入は広域入所市町村措置費580,290円、職員給食費1,417,920円
 ※保育運営費に南木曾町すこやか子育て支援事業費補助金 4,320,800円を含む。

○保育料徴収状況

(単位:円)

年度	内容	調定額	収入済額	滞納額	徴収率
現年	保育料	25,136,600	24,939,700	196,900	99.2%
	延長保育料	18,600	18,600	0	100.0%
過年	保育料	732,220	194,300	537,920	26.5%
	延長保育料	104,900	15,700	89,200	15.0%
計		25,992,320	25,168,300	824,020	96.8%

○保育所広域入所実施状況

28年度広域入所	項目	人数	金額	備考
	受入れ	2名	340,500円	
	委託	1名	81,200円	

○通園バス・タクシー運行状況

＜読書保育園＞	与川線	(登園) 南木曾観光タクシー (降園) おんたけ交通
	北部線	(登園) おんたけ交通 (降園) 南木曾観光タクシー
	妻籠・読書線	(登園) 南木曾観光タクシー (降園) 南木曾観光タクシー
＜蘭保育園＞	蘭・広瀬線	(登園) 南木曾観光タクシー (降園) 南木曾観光タクシー
＜田立保育園＞	田立線	(登園) 南木曾観光タクシー (降園) 南木曾観光タクシー

- ・通園タクシー委託料（教育委員会分） 1,633,800円
与川線（登園）、田立線は、福祉係で契約。
教育委員会契約以外は、新交通システムで契約。

○年長児園外行事については、園・保護者会共催（園は職員を派遣）で実施している。

○希望保育及び早朝・延長保育について

平成28年度から子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、保育時間については、保育の必要性に応じて保育標準時間（1日11時間）と、保育短時間（1日8時間）に認定（区分）されることになった。

- ・平日 保育標準時間 7時30分から18時30分まで
保育短時間 8時30分から16時30分まで
- ・土曜日 保育標準時間 7時30分から12時45分まで（希望保育）
保育短時間 8時30分から12時30分まで（希望保育）

＜土曜日・長期休園時希望保育登園実人員状況＞ 単位：人（ ）は28年度

保育園名	土曜日	春季	夏季	冬季
読書保育園	2 (3)	2 5 (24)	4 9 (59)	9 (19)
蘭保育園	1 (3)	1 1 (5)	1 5 (14)	4 (3)
田立保育園	0 (1)	1 8 (17)	2 3 (18)	3 (7)
計	3 (7)	5 4 (46)	8 7 (91)	1 6 (29)

＜早朝・延長保育実施状況＞ 単位：人

保育園名	利用者実人数	利用者延回数
読書保育園	2 0	8 3
蘭保育園	1 0	3 9
田立保育園	8	6 4
計	3 8	1 8 6

※保育標準時間認定及び保育短時間認定の7時00分から7時30分まで（田立保育園のみ実施）と、保育短時間認定の17時00分から18時30分までの利用状況について記載

○保育所審議会の開催状況

- 審議会実施 2回実施（H28.9.9、H29.3.10）
- 審議事項 9/9 組織機構改革、今後の保育運営
3/10 保育園の運営状況、H29運営に向けて

○南木曾町子ども子育て会議の開催状況

- 28年度は開催なし。
- ・南木曾町子ども子育て支援事業計画（平成27年度から平成31年度まで）

○保育園保護者代表者会議

- 平成28年5月16日
 - ・平成28年度保育所運営体制について
 - ・蘭保育園の耐震改修等工事について

○保育園入園説明会

平成28年12月6日 南木曾会館

○南木曾町すこやか子育て支援事業費補助金

- ・子育て支援として、幼児の保育園就園に伴う保護者の経済的負担の軽減を目的とした「南木曾町すこやか子育て支援事業費補助金」を交付した。
- ・対象者は、南木曾町に住所を有する年少児から年長児までの者を扶養しており、当該保育料を南木曾町へ納付している幼児の保護者。

※補助金額：保護者が納付した保育料月額約20%相当額

年度	支給対象者数	支払額	備考
26	(118名)	4,955,800円	
27	(123名)	4,439,300円	
28	92名	4,320,800円	

※() 支給対象者は総園児数

○保育園耐震改修等について

平成28年度南木曾町立蘭保育園耐震改修等工事設計業務

- ・履行期間：平成28年4月12日から12月20日
- ・完了日：平成28年12月12日
- ・委託業者：(株)鈴木建築設計事務所
- ・委託料：3,888,000円

平成28年度南木曾町立蘭保育園耐震改修等工事

- ・履行期間：平成28年4月25日から11月30日
- ・完了日：平成28年11月30日
- ・委託業者：神稲建設(株)木曾支店
- ・工事費：114,058,800円

○緊急災害時降園訓練について

- ・平成23年3月の東日本大震災を教訓に平成24年度以降、南木曾町の保育園においても災害時に確実に園児を保護者の方に引き渡すことが出来るようメール配信システムを導入・活用し、受渡訓練を平成24年度から実施している。
- ・平成28年度は、6月21日田立保育園、29日読書・蘭保育園で実施した。蘭保育園は、読書保育園の合同保育中で同日実施した。

○給食用食材の放射能性物質検査

- ・町では、東日本大震災による原子力発電所事故に伴う放射能漏れに対し、給食食材への影響を不安に思う保護者の要望に答えるため、平成24年度から長野県の協力を得て、放射性物質検査を実施した。

検査方法 NaI (TI) シンチレーションスペクトロメータによるスクリーニング検査
検査結果

検査日	給食施設名	検査食材	生産地	検査結果 (Bq/kg)		検査場所
				放射性セシウム		
				134	137	
H28. 4. 21	田立保育園	ほうれん草	茨城県	不検出		中信教育事務所
H28. 6. 22	読書保育園	チンゲン菜	愛知県	不検出		中信教育事務所
H28. 8. 19	読書保育園	キャベツ	群馬県	不検出		中信教育事務所
H28. 10. 12	田立保育園	かぼちゃ	長野県	不検出		中信教育事務所
H28. 12. 7	蘭保育園	だいこん	長野県	不検出		中信教育事務所

※「不検出」とは、放射性物質が存在しない、または測定下限値未満であることを表し、この検査の測定下限値は12.5Bq/kg

※平成24年4月1日から施行されている「一般食品」に係る放射性セシウムの基準値は100Bq/Kg

②子育て支援事業

○おやこのひろば

就園前の子どもとその保護者が参加するあそびの場の提供、子育て相談の対応等
 総事業費 3, 172, 488円 (うち国庫補助金1,160,000円 県補助金1,160,000円)
 親子が気軽に集い、子育ての情報交換・交流・相談・こどものあそび等ができる場所作り
 保護者サークルに対する協力・支援
 ・開設場所：南木曾会館日本間・ホール 田立社会教育施設の一室(出張ひろば)
 ・スタッフ：5名 ※職員1名、臨時職員1名、パート3名で交代(2名以上体制)
 ・開催回数：239回 参加延人数：1,075人

○保育園開放

保護者：年齢に応じた関わり方、遊び等を知る。
 保育園舎、園庭を開放し親子で遊ぶ、園児と遊ぶ。
 子ども：普段経験できない集団を身近に感じる。他児とあそぶ。
 職員：参加親子へのあそびの誘い、日頃の悩み等の相談に応じる。
 ・開催回数：42回 参加延人数：308人

○子育て講座の開催

・絵本と子育て
 「絵本に親しみ、絵本を通して子育てを楽しむ」読み聞かせ・講師を招き子育て講演会を開催
 講師：こどものとも社外講師11名・保育士読み聞かせサークル7名 2回 18名参加

・おはなしの会 「人形劇を通して親子で楽しむ」講師：保育士 2回 16名参加
 ・子育て講演会 講師：言語聴覚士「乳幼児の言葉の成り立ち」 1回 18名参加
 ・救急法講習会 講師：木曾消防署南分署 1回 13名参加

・年齢別講座 「年齢別の交流と子育て講座」
 0歳児：ベビーマッサージ 講師：助産師 4回 24名参加
 1歳児：おやこヨガ 講師：ヨガインストラクター 1回 8名参加
 2歳児：おもちゃつくり 講師：おもちゃコンサルタント 1回 15名参加

・制作ひろば 1回 11人参加

・運動遊び 講師：トレーニング指導士 12回 188人参加
 「子どもの脳力を育てる運動遊び」を親子で行う。

・リズム遊び 講師：おやこのひろばスタッフ 8回 78人参加
 親子でリトミックあそびを行う。

・キッズエアロ 講師：エアロビクスインストラクター
 開催回数：12回 参加延人数：171人
 親子でエアロビクス(音楽やリズムに合わせて身体を動かす)を行う。

○一時預かり事業 (利用料：500円×41H=20,500円) 延べ人数 10名
 1歳から3歳までの未就園児を対象に南木曾会館のおやこのひろばで預かる事業
 ※託児スタッフは、おやこのひろばスタッフで対応
 利用理由：通院・求職・保育園行事等 ※里帰り出産での兄弟の預かりも実施
 託児スタッフはマンツーマンでの対応が必要となる。

○療育・発達等相談

巡回療育相談 開催回数：10回 対象児数：26人
 ※障害者総合支援センター「ともに」による県事業
 参加者：言語聴覚士・作業療法士・療育コーディネーター・保健師・保護者等
 内容：言語・集団行動・発達・理解力等について
 対象児：未就園児・保育園児

5歳児相談 年3回 対象者：保育園年中児30名、年長児3名 計33名
 保護者の不安軽減とスムーズな就学支援を図る
 スタッフ：臨床心理士・言語聴覚士・理学療法士・読み聞かせ講師・歯科衛生士
 保健師・管理栄養士・保育園職員

○理学療法士による保育園巡回指導・職員研修

開催回数：3回（読書1回、蘭1回、田立1回）
 各園を巡回し、園児のリズム遊びを通して成長・発達面から助言・指導

○個別訪問

健診後の要フォロー・要支援家庭へ保健師と共に訪問
 「おやこのひろば」の月便り配布、事業の紹介

○育ちの会ぱれっと（障害児を育てる親の会：会員18名）

定例会に参加（不定期開催）土曜日18：30～20：30 役場にて
 話し合い内容：現状・課題・悩み等
 開催回数：4回 参加延人数：31人
 ＊開催については、参加者が次期開催日を検討し日程を決める。

○南木曾町育児ミニ・ファミリー・サポート事業

- ・子育て中の住民が、安心して子どもを育てることができる環境づくりと、仕事と育児の両立、また、児童福祉の向上を図るために実施
- ・提供会員（サポーター）17名 ・依頼会員10名
 利用延件数…0件（こども教室の送迎利用）

○南木曾町こどもサポート協議会

- ・児童福祉法第25条の2に規定する要保護児童対策地域協議会として設置

代表者会議：開催回数1回 7月11日 参加者：28名

内容：児童の状況（H27年度・H28年度）、巡回療育事業について、子どもの虐待関係について 他

母子保健連絡会：開催回数4回 延べ件数：396件

内容：こどもサポート協議会の実務者会議
 こどもの現状・課題・今後の方向等の情報共有

個別ケース会議

所属	開催回数	対象実人数	延人数
保育園	15回	4人	15人
その他	3回	3人	3人
小学校	97回	38人	97人
中学校	9回	3人	9人
養護学校	1回	1人	1人
高等学校	0回	0人	0人
計	125回	49人	125人
参考【H27計】	49回	31人	50人

○ブックスタート

乳児と保護者が絵本を通して、豊かな時間を共有し絵本に親しんでもらう為、読み聞かせを行い贈呈する。（5冊中1冊を対象者が選択）

- ・対象：8カ月児
- ・場所：南木曾会館
- ・スタッフ：おやこのひろばスタッフ・読み聞かせボランティア
- ・開催回数：9回、参加延人数：23名

③児童遊具事業

- ・保守点検 町内児童遊園 1 1箇所、保育所 3箇所の保守点検を実施
保守点検委託業者：(有)日本幼年教育研究社 委託料：118,476円
一部修繕：9,979円

4. 生涯スポーツ事業

(1)社会体育推進会議、団体等

①南木曾町体育協会

町補助金 900 千円

- ・理事会 4月27日 南木曾会館
- ・第56回町体育協会定期総会・結団式 5月18日 南木曾町役場
- ・体育協会加盟部 (20部)
野球部 卓球部 剣道部 スキー部 陸上部 バレーボール部 弓道部
バスケットボール部 射撃部 ソフトボール部 サッカー部 バドミントン部
マレットゴルフ部 ゴルフ部 ソフトバレーボール部 相撲部 駅伝部
ソフトテニス部 (休部) 山岳部 (休部) 柔道部 (休部)

② 木曾郡体育協会

- ・常任理事会 2回 上松町
- ・郡体育協会定期総会 5月22日 上松町
- ・第63回木曾郡総合体育大会開幕式 7月24日 大桑村スポーツ公園

③ 総合型地域スポーツクラブ「なぎそチャレンジクラブ」関係

- ◇ 町補助金 2,700千円
- 内訳 クラブ自立支援補助金 1,100千円
スポーツ少年団補助金 1,600千円

◇会員総数 632人 (男300名、女332名)

◇事業内容

- ・役員会 4回開催 委員6名 南木曾会館
- ・運営委員会 2回開催 委員11名 南木曾会館
- ・育成部会 1回開催 委員38名 南木曾会館
- ・協議会 1回開催 委員11名 南木曾会館

・主なスポーツ教室等

実施内容	場所	指導者	参加者
ルディックウォーキング教室	社会体育館周辺	太田清子さん他	27回:延236名
水中ウォーキング	かたらいの里	長谷川正近さん	39回:延489名
ウォーキング教室	南木曾会館	辺見元孝さん	1回:15名
運動教室	南木曾会館ほか	白金俊二さん	8回:延210名
太極拳教室	社会体育館ほか	高橋波都音さん	20回:延183名
コアトレ&ピラティス	南木曾会館ほか	岡本敬弘さん	34回:延602名
トレーニングマシン使用者講習会	社会体育館	岡本敬弘さん	4回:延65名
ヨガ体験教室	南木曾会館	宮下邦子さん	2回:35名
マレットゴルフ教室	桃介・貞奴マレットゴルフ場	加藤清さん	1回:1名
サッカークリニック	南木曾中学校		1回:40名
相撲教室	南木曾小学校ほか	新井孝史さん	2回:14名
セルフケアストレッチ	南木曾小学校	田上仁さん	2回:29名
マレットゴルフ体験&交流会	桃介・貞奴マレットゴルフ場		5月:43名

健康づくりに関する講演会	南木曾会館	小出優子さん	6月:20名
大相撲名古屋場所観戦ツアー			7月:22名
長久手平成子ども塾との交流事業	読書地区		8月:16名
町長杯メットゴルフ大会	桃介・貞奴メットゴルフ場		10月:65名
南木曾町を歩こう	妻籠地区		10月:12名
長野県立歴史館見学ツアー	長野県立歴史館		11月:72名
親子対抗バレーボール大会	南木曾小学校	スポ少指導者	11月:56名
バスケットボールを楽しもう	社会体育館	スポ少指導者	12月:65名
卓球教室、ミニ卓球大会	社会体育館	佐藤ふた美さん	12月:45名 1月:36名

◇スポーツ少年団

- ・入団式 4月2日 社会体育館
- ・加盟クラブ (11クラブ)
 少年野球クラブ 学童野球クラブ 田立少年剣道クラブ 少年サッカークラブ
 ジュニアユースサッカークラブ 少年卓球クラブ ジュニアバドミントンクラブ
 女子バスケットボール ジュニアバレーボールクラブ 少年相撲クラブ
 ランニングクラブ

(2) 社会体育施設利用状況

- ① 総合グラウンド (運動場) 利用回数138回 利用者数延 3,330名
- ② 社会体育館 利用回数1,027回 利用者数延 15,683名
- ③ 学校等開放施設
 南木曾中学校体育館・校庭 南木曾小学校体育館・校庭
 旧妻籠小学校体育館・グラウンド 旧蘭小学校体育館・グラウンド
 旧田立小学校体育館・グラウンド

(3) スポーツ大会・教室・行事等

- ① 少年スポーツ大会
- ・第38回南木曾町学童野球大会 10月29日 町内外5クラブ 100名
 - ・第4回南木曾大会 (少年野球新人戦) 10月30日 町内外3クラブ 60名
 - ・第48回南木曾町少年剣道大会 11月27日 町内外2クラブ 30名
 - ・小中学生フットサル大会 12月23日 町内外6クラブ 50名
- ② 社会人スポーツ大会等
- ・第45回社会人野球連盟リーグ戦 7月～10月 5チーム 110名
 - ・第32回社会人ソフトボール連盟リーグ戦 7月～10月 5チーム 106名
 - ・第39回9人制チャレンジバレーボール大会 10月～11月 4チーム 47名
 - ・第41回6人制チャレンジバレーボール大会 // 8チーム 95名
 - ・第15回チャレンジソフトバレーボール大会 12月～2月 24チーム 190名
 - ・第18回チャレンジフットサル大会 1月～2月 5チーム 50名
- ③ スポーツ教室
- ・南木曾町スキー教室 1月19日 3～6年生対象 120名

(小学校スキー教室に体協スキー部指導員として同行)

- ④ 木曽郡総合体育大会
 ・ 第64回木曽郡総合体育大会 6月～11月 郡内各地 19種目
- ⑤ 公民館関係
 ・ 地区町民運動会
 蘭・広瀬 9月11日
 与川、北部、妻籠 10月 9日 ※三留野、田立地区は雨天のため中止
 ・ 分館交流ソフトバレーボール大会 2月26日(日) 141名参加
- ⑥ 第36回南木曽町・妻籠健康マラソン大会 町補助金 500千円
 主催：南木曽町・妻籠健康マラソン大会実行委員会
 開催日 6月5日 3.5km、6km、10km

【参加者状況一覧表】

年度	参加申込者数	うち町内申込者数	当日受付者数
20	1,359人	180人	1,192人
21	1,296人	150人	1,096人
22	1,359人	184人	1,126人
23	1,410人	139人	1,279人
24	1,534人	138人	1,320人
25	1,214人	153人	1,051人
26	1,126人	173人	953人
27	1,097人	176人	946人
28	1,177人	184人	963人

[別 表]

平成28年度生涯学習関係主な建設事業及び補助事業

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
平成28年度 蘭社会教育施設屋根修繕工事	蘭社会教育施設	一式	772				772	保険対応
合 計			772				772	

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
平成28年度 元気づくり支援事業 (美しい町づくりの一員です事業)	橋詰め公園(ほか)	防草マット、芝桜苗代、鉢ほか	1,251	906				345
合 計			1,251	906				345

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
平成28年度 公民館妻籠分館地質調査業務	吾妻599番地	φ66mm2箇所11m	1,728					1,728
合 計			1,728					1,728

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
平成28年度 テニスコートポール撤去工事	総合グラウンド (テニスコート)	一式	499					499
合 計			499					499

単位：千円

(平成29年度への繰越分)

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
平成28年度放課後子ども教室建設工事 (設計監理含む) 事業は繰越事業でH29年度完了予定	南木曾小学校用地内	教室65.89㎡	21,092				20,000	1,092 その他 子育て基金
合 計			21,092				20,000	1,092

単位：千円

5. 文化財保護事業

(1) 国・県指定文化財関係

・歴史の道整備事業（国庫補助事業）

歴史の道	与川 中平	土留撤去復旧工・・・	L=20.5m
		階段撤去復旧工・・・	L=19段
		土留設置工	・・・L=4.0m
		土留設置工	・・・L=4.0m
		土留設置工	・・・L=2.0m
妻籠	神明	土留設置工	・・・L=4.2m
		土留撤去復旧工・・・	L=6.3m

・県指定等文化財補助事業（県補助事業）

山の歴史館（旧御料局名古屋支庁妻籠出張所庁舎）	外壁塗装	314㎡
	目地補修	211m

- ・文化財パトロール 2回（7月11日、11月7日） 県指導員とともに町内文化財巡視
- ・特別天然記念物カモシカ滅失・・・0件

(2) 町指定文化財等保護事業

- ・無形文化財保存活動町補助金 650千円
（与川神楽保存会・田立花馬祭り保存会、田立歌舞伎保存会）
- ・かぶと観音管理委託（神戸区） 70千円
- ・園原家住宅管理委託（園原大進） 115千円
- ・伝統芸能「さいとろさし・大黒踊り」地元小学生指導

(3) 文化財保護審議会関係

5月18日	木曾郡文化財保護連絡協議会研修総会	木曾町開田
5月18日	第1回南木曾町文化財保護審議会	南木曾会館
9月13日	第2回南木曾町文化財保護審議会	南木曾会館

(4) 埋蔵文化財

- ・工事に伴う埋蔵文化財の問い合わせ確認（随時）
- ・公共事業等に係る埋蔵文化財等の保護協議調査の実施

(5) 調査、記録等

①中央新幹線環境影響評価

妻籠宿保存審議会をはじめ、必要に応じて関係会議で対応等について協議を進めた。

②サンショウウオ生息調査

中央新幹線計画ルートに関わるアンコ沢（下り谷）で、生物に詳しい先生と共にヒダサンショウウオの生息調査を行った。卵と幼生を確認できた。

③デジタルアーカイブ事業

読書（三留野・北部・与川）地区の風習・祭礼・伝統産業等を撮影しDVD化した。（長野県地域発元気づくり支援金事業）

④日本遺産関係

文化庁が創設し、平成27年度から認定を始めている日本遺産に平成28年4月25日付で木曾郡6町村に塩尻市を加えた7市町村の木曾地域として認定された。(認定ストーリー一名は「木曾路はすべて山の中 ～山を守り山に生きる～」)。

日本遺産に関する事業実施母体として、木曾地域文化遺産活性化協議会が平成28年6月28日に発足し、南木曾町長が会長に就任した。平成28年度の事務局については南木曾町教育委員会が務めることになったが、広域的な立場で事業を推進できる体制を検討し、平成29年度から事務局を木曾観光連盟に移行することになった。

⑤旧妻籠中学校校舎調査

旧妻籠小学校校舎のうち、もと中学校校舎であった東側の校舎について、新制中学校として建設された木造校舎が日本中で現存しているものが少ないこと等から貴重な建物であるという指摘を受け、価値と構造耐力等について平成27年度に調査を行い、昭和20年代の木造中学校の特徴をよく示しているとともに、部材も太く、耐震補強を行うことで後世に伝えられる建築物との評価を得た。妻籠宿保存審議会及び文化財保護審議会において協議し、保存すべきとの意見を頂いた。

(6) 関係団体等

- ・全国史跡整備市町村協議会
- ・史跡整備等長野県市町村協議会 (理事)
- ・長野県史料保存活用連絡協議会 (理事)
- ・全国近代化遺産活用連絡協議会

南木曾町の文化財						平成29年3月現在		
国	重要伝統的建造物群	妻籠宿保存地区	町	有形文化財	城坂峠の宝篋印塔	町	史跡	上久保の一里塚(2基)
国	史跡	中山道	町	有形文化財	光徳寺薬師如来勧進帳	町	史跡	かぶと観音
国	重要文化財	読書発電所施設1構(柿其水路橋)	町	有形文化財	間屋申付状	町	史跡	大崖砂防堰堤
国	重要文化財	読書発電所施設1構(桃介橋)	町	有形文化財	奥谷家普請関係文書	町	史跡	与川渡の石地藏
国	重要文化財	読書発電所施設1構(読書発電所)	町	有形文化財	木曾妻籠宿書留	町	史跡	園原先生碑
国	重要文化財	林家住宅	町	有形文化財	南野家住宅	町	名勝	木曾八景与川の秋月(観月の勝地)
国	選定保存技術保持者	屋根板製作・栗山光博	町	有形文化財	太田垣外遺跡琥珀大珠	町	名勝	旧中山道男滝女滝
県	県宝	藤原家住宅	町	有形文化財	川向の聖観音像と厨子	町	名勝	鯉岩
県	県宝	旧御料局名古屋支庁妻籠出張所庁舎	町	有形文化財	熊谷家住宅	町	天然記念物	与川白山神社の大杉(2本)
県	県宝	園原家住宅	町	有形文化財	木地師の家	町	天然記念物	和合の枝垂梅
県	名勝	田立の滝	町	有形文化財	光徳寺大般若経	町	天然記念物	三留野本陣の枝垂梅
県	天然記念物	妻籠のギンモクセイ	町	有形文化財	蘭の観音堂	町	天然記念物	与川白山神社の社叢
県	無形民俗文化財	田立の花馬祭り	町	有形文化財	養気荘(旧瀧家別荘)	町	天然記念物	柿其八幡様のアカシデと社叢
県	史跡	妻籠城跡(つまごじょうあと)	町	無形文化財	田立歌舞伎	町	天然記念物	和合のアラガシ
町	有形文化財	聖観音像(円空仏)	町	無形民俗文化財	与川の神楽獅子	町	天然記念物	天白のツツジ群落
町	有形文化財	韋駄天像(円空仏)	町	無形民俗文化財	大黒踊	町	天然記念物	一石柄の枝垂桜
町	有形文化財	弁財天十五童子像(円空仏)	町	無形民俗文化財	蘭のさいとろさし	町	天然記念物	槇平のガヤの木
町	有形文化財	天神像(円空仏)	町	無形民俗文化財	田立の刺捕差	町	天然記念物	八剣神社の大杉
町	有形文化財	上嵯峨屋	町	無形民俗文化財	大嶽大明神祭り	町	天然記念物	坪川の銀杏
町	有形文化財	下嵯峨屋	町	無形民俗文化財	百万遍念仏	町	保存技術	田立の和紙製造技術
町	有形文化財	沼田の五輪塔(2基)	町	史跡	樹形の跡			
町	有形文化財	光徳寺の車付駕籠	町	史跡	石柱道標			

6. 妻籠宿保存事業

(1) 妻籠宿保存事業

① 妻籠宿保存地区保存審議会

保存審議会の開催

3月30日 第1回審議会 平成28年度重伝建保存事業、平成29年度予定重伝建保存事業、旧妻籠中学校校舎、現状変更行為について

② 現状変更行為許可申請

- ・申請 101件 (承認90件 条件付承認11件 保留0件 不許可0件)
- ・統制委員会への出席 (オブザーバー)
4月20日、5月20日、6月20日、7月20日、8月22日、9月20日、10月20日、
11月21日、12月20日、1月20日、2月20日、3月21日
- ・事務処理及び審議事務の委託 (公財)妻籠を愛する会 842千円

③ 妻籠宿保存地区保存基金寄付金

平成27年度実績 寄付0件
28年度末積立額 5,717,763円

④ 保存地区内公開家屋の管理委託先

- ・上嵯峨屋 寺下区
- ・下嵯峨屋 嵯峨幸子
- ・厩^{うまや} 嵯峨幸子
- ・熊谷家 磯村道代
- ・大妻籠交流施設 藤原勲
- ・恋野口留番所跡 恋野区
- ・ふれあい館 指定管理者制度により(公財)妻籠を愛する会が管理
(継続指定、H28～32年度)

⑤ 全国、関連組織との連携

- ・全国伝統的建造物群保存地区協議会関係
 - 5月25日 平成28年度第1回役員会(理事) 石川県加賀市
 - 5月25日 第38回総会 石川県加賀市
 - 10月20日・21日 関東甲信越静岡ブロック会議 静岡県焼津市
 - 11月2日 第2回役員会・特別顧問会議・要望活動 文科省・文化庁ほか
 - 11月9日 伝統的建造物群保存地区担当者事務連絡会 奈良県橿原市
- ・全国町並み保存連盟
 - 9月9日～11日 第39回全国町並みゼミ大内・前沢大会 福島県下郷町・南会津町
- ・歴史的景観都市協議会
 - 10月27日・28日 第44回総会等 長崎県長崎市

(2) 重要伝統的建造物群保存地区保存事業

① 保存修理事業(国県町補助事業、事業主体は所有者)

- ・旧伊藤八郎宅主屋(上町)
屋根葺替(カラー鉄板)、木製雨樋、堰板、垂木、庇、土台床修理、葺戸復原等

②小規模修理事業補助金（町単）

- ・下枝恵宅主屋（下町） 木製雨樋・堰板修理

③文化庁建造物課調査官（岡本調査官）ならびに県教育委員会による現地指導

12月5日 28・29年度事業の確認及び現地指導

④伝統的建造物群研修会

5月25日～27日 伝建協研修会 石川県加賀市

11月9日～11日 文化庁保護行政研修会（実践コース） 奈良県橿原市

(3)その他保存事業関連

①世界文化遺産関係

暫定一覧表候補案件であるが、文化庁で暫定案件の処理が優先されているため、今年度については特記する活動はなかった。

②選定保存技術（屋根板制作）

平成23年7月15日に栗山光博氏（読書）が文化庁から選定保存技術保持者（屋根板制作）として認定されたため、文化庁から補助を受けて伝承者養成事業を実施。28年度の補助金額は1,106千円。（事業の指導助言は保持者の居住地教育委員会）

[別表]

文化財保護関係 主な建設事業及び補助事業

(単位：千円)

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
歴史の道整備事業 (史跡中山道保存修理事業)	与川他	土留撤去復旧、階段撤去復旧等	3,251	1,620	97	0	0	1,534	
	測量設計 事務費	実施測量設計 一式	259	130	8	0	0	121	
計			3,510	1,750	105	0	0	1,655	

県指定等文化財補助事業	山の歴史館 (旧御料局 名古屋支庁妻籠出張所 庁舎)	外壁塗装、目地補修	1,534	0	511	0	0	1,023	
計			1,534	0	511	0	0	1,023	

妻籠宿関係 主な建設事業及び補助事業

(単位：千円)

重要伝統的建造物群 保存修理事業 (工事費、設計費込)	旧伊藤八郎宅主屋 (上町)	屋根葺替、堰板・木製雨樋修理	4,870	2,622	121	0	831	1,296	一般財源 駐車場会計か ら繰入
	事務費	庇・床修理、葺戸復原	115	75	3	0	0	33	
計	1件		4,985	2,697	124	0	831	1,329	
小規模修理事業補助金	下枝恵宅主屋 (下町)	木製雨樋・堰板修理	432	0	0	0	44	388	補助率 9/10
	1件		432	0	0	0	44	388	

デジタルアーカイブ事業

(単位：千円)

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
地域文化保存伝承記録事業 (長野県地域発元気づくり支援 金事業)	読書地区	風習・行事等撮影、DVD化	2,864	0	2,147	0	0	717	
計			2,864	0	2,147	0	0	717	

7. 南木曾町博物館関係

(1) 職員体制及び入館実績

①職員 館長、係長、主事、計3名（文化財町並係兼務）

②名誉館長1人 嘱託員3人 臨時職員7人

③28年度入館者数 (人)

月	人数	月	人数	月	人数	月	人数	
4	3,674	7	3,880	10	5,862	1	1,000	
5	4,908	8	5,414	11	4,561	2	791	
6	3,000	9	4,276	12	1,196	3	2,094	
							計	40,656

(前年度比 年間で934人減)

(2) 博物館運営協議会関係

3月27日開催 博物館会議室

- 協議事項
- ・経営状況について
 - ・博物館入館者の動向について
 - ・博物館活動について など

(3) 特別展の開催について

◎平成26年度に元気づくり支援金で行った「かわら版展」「内堀勉絵画展」を今年度も特別展として開催した。

かわら版展 2016年10月24日(月)～12月22日(木)

内堀勉展 2017年1月10日(火)～2月21日(火)

土雛展 2017年2月28日(火)～4月25日(火)

(4) 博物館関係の主な活動等

①活動一般

- 4月24日 Prime Japan 取材
- 5月下旬 端午の節句五月人形かざり
- 6月5日 第36回南木曾町・妻籠健康マラソン大会参加者割引優待実施(二割引き)
- 7月下旬 七夕かざり
- 9月7日 博物館防災訓練
- 10月1日 NHKワールド Journeys in Japan 撮影
- 10月12日 山岳雑誌「岳人」取材
- 12月6日 博物館大掃除
- 1月11日 鏡開き(本陣にてお汁粉振舞い)
- 1月15日 小正月(まゆ玉、餅花づくり)
- 3月8日 長野朝日放送「いいね信州スゴデカラ」
- 3月下旬 脇本陣奥谷雛人形展示

②教育関係

- 4月16日 名城大学デイハイク 2016 協力
- 5月10日 犬山中学校体験学習受入
- 5月12日 開田中学校社会見学
- 7月6～8日 南木曾中学校職場体験（2名）
- 8月1～5日 蘇南高校インターンシップ（2名）
- 8月3日 キャンプ砂防 2016 in 多治見講師派遣
- 8月8、10日 南木曾小学校異業種体験受け入れ
- 8月22日～31日 学芸員研修受け入れ（大学生3名）
- 10月22日 郷土見学遠足講師派遣

年 間

- ・ぎふ東濃アートツーリズム 2016 スタンプラリー協力
- ・ぎふ東濃アートツーリズム絵てがみコンテスト入賞作品巡回展
- ・信州ハイウェイ周遊キャンペーン優待協力
- ・伊那路・木曾路ハイウェイキャンペーン優待協力
- ・阿智昼神観光局主催ツアー星パッケージプラン
- ・南信州観光連携プロジェクト会議「物味湯産手形」発行協力
- ・（公財）日本ナショナルトラスト会員優待施設協力
- ・八十二財団友の会優待協力
- ・J R 東海「木曾路フリーキップ」優待協力
- ・長久手町「南木曾町内施設利用優待」協力
- ・「ふるさと信州寄付金」長野県内共通美術館等入館引換券交付事業協賛
- ・J R 東海ツアーズ日帰りフリープラン優待協力
- ・各種旅行情報誌等への情報掲載
- ・各旅行社へのパンフレット送付

（5）視察、研修会受入

- 6月25日 長野県地域高等学校協会
- 9月24日 木曾消防協会
- 9月27日 内子町町並みガイドの会
- 10月12日 木曾郡地域おこし協力隊視察
- 11月13日 第55回木曾郡公民館大会分科会
- 11月14日 各務原市都市計画課
- 11月20日 日本で最も美しい村連合
- 1月14日 木曾観光復興対策協議会
- 3月3日 長野県観光機構「信州 DC 現地研修会」

（6）博物館施設設備関係の維持修繕関係（10千円以上の修繕）

- ・歴史資料館自動ドア取替え 612千円
- ・山の歴史館自火報設備更新 152千円
- ・歴史資料館照明器具 LED ダウンライト交換 250千円
- ・妻籠宿本陣堰板修繕 355千円

(7) 南木曾町博物館の収支の状況

収 入

単位：円

項 目	28年度決算額	備 考
使用料及び手数料	21,407,705	博物館使用料 (対前年比 増2.2%)
雑入	239,800	書籍販売 (対前年比 減32.5%)
収入計	21,647,505	(対前年比 増1.7%)

支 出

単位：円

項 目	28年度決算額	備 考
博物館一般運営費	報 酬	120,000 特別職報酬
	賃 金	14,575,225 嘱託職員賃金 6,861,640 臨時人夫賃金 7,713,585
	報償費	764,450 奥谷管理・博物館美化活動
	旅 費	9,000 特別職費用弁償
	需用費	4,982,918 消耗品・燃料費・食糧費・印刷製本費 電気・ガス・水道・一般修繕・賄材料費
	役務費	799,414 電話料・火災保険料・入館者保険料
	委託料	2,291,221 警備委託料・清掃委託料・保守点検委託料
	使用料及び賃借料	2,769,688 自動車借り上げ料・脇本陣使用料・下水道使用料、ケーブルテレビ使用料
	備品購入費	44,800 燻蒸室用除湿機
	負担金及び交付金	20,000 JTB 中部圏誘致協議会
	積立金	15 博物館維持積立金利子積立
小 計	26,376,731 (対前年比 2.3%減)	
博物館一般活動費	報 酬	16,000 委員報酬
	旅 費	28,190 普通旅費,費用弁償
	需用費	1,990 食糧費
	役務費	11,000 宣伝費
	備品購入費	4,536 書籍購入費
	負担金及び交付金	11,000 県博物館協議会等 負担金
小 計	72,716 (対前年比 29.4%減)	
臨時職員共済費	共済費	1,354,719 社会保険料 (対前年比 4.2%減)
博物館一般人件費	職員手当等	972,468 退職手当負担金 (対前年比 4.2%増)
支出計	28,776,634 (対前年比 2.3%減)	

収入 21,647,505 円 — 支出 28,776,634 円 = △7,129,129 円

博物館収入だけでは不足する 7,129,129 円を一般財源から繰り入れている。

(8) 南木曾町博物館維持保全基金利子積立

27年度末 1,446,401 円

利子分 15 円

28年度末 1,446,416 円